

## 大規模太陽光発電所3件の 証券化スキームによる資金調達について

グリーン・コミュニティの実現を目指し国内外でメガソーラー発電所の開発に注力する日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生、以下「日本アジアグループ」)傘下で、太陽光発電事業などの開発運営を行うJAG国際エナジー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:木村 泰宏)は、神奈川県(足柄大井ソーラーウェイ)、茨城県(蒲ヶ山ソーラーウェイ)、および兵庫県(姫路ソーラーウェイ)にて展開するメガソーラー事業(以下「本事業」)において、証券化スキームにより総額約44億円の資金調達を行うこととなりました。

今回の資金調達は、本事業が株式会社格付投資情報センター(R&I)から「A(シングルAフラット)」の格付を取得したことにより、新生信託銀行株式会社が格付の付与された有価証券の発行及び信託借入(双方とも通称プロジェクトボンド)をすることで、非遡及型融資(ノンリコース・ローン)が行われるものです。

証券化スキームによる資金調達は今回で3例目となり、対象となるメガソーラーは計7件となります。

日本アジアグループは、メガソーラー発電所の開発に向け、再生可能エネルギーの固定価格買取制度のもと、これまでの実績で培った技術とノウハウを活用し、地域特性にあわせた太陽光発電所を開発するとともに、地域住民の方々と本施設を活用した地域づくり、まちづくりへの取り組みを進めてまいります。今回の資金調達は日本アジアグループが予てより標榜している「金融と技術の融合」が具現化された事例です。今後も金融事業のノウハウを活用して、グリーンエネルギー事業を推進してまいります。

### <ストラクチャー、関係者に関する情報>

当初委託者	ゴールドマン・サックス証券株式会社
受託者	新生信託銀行株式会社
メガソーラープロジェクト運営会社	足柄大井ソーラーウェイ合同会社 蒲が山ソーラーウェイ合同会社 姫路ソーラーウェイ合同会社
スポンサー	JAG国際エナジー株式会社
アセットマネージャー	JAGエナジーアセットマネジメント株式会社
アレンジャー	ゴールドマン・サックス証券株式会社

【日本アジアグループ株式会社について】 <http://www.japanasiagroup.jp/>

---

日本アジアグループ株式会社は、日本と世界の確かな未来のために、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指しています。

生活や経済活動を支える新たな社会インフラとしての空間情報の整備・構築、利活用を提供する「空間情報コンサルティング事業」、低炭素で防災機能を強化したエコタウン開発を推進し、環境価値の創出と資産価値の向上を実現する「グリーンプロパティ事業」、自然エネルギーの普及を後押しする太陽光発電所開発を企画から資金調達・建設・管理運営まで一貫して行う「グリーンエネルギー事業」の3つの技術サービスと、産業と社会の発展に資本を供給する「ファイナンシャルサービス事業」が緊密に連携・サポートすることで、国内からアジア、海外まで幅広く事業を展開しています。

- 【名 称】 日本アジアグループ株式会社(持株会社)
- 【上 場 市 場】 東京証券取引所マザーズ(コード:3751)
- 【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
- 【資 本 金】 38 億 92 百万円
- 【従 業 員 数】 2,947 人(連結)(2014 年3月末現在)
- 【子 会 社 数】 79 社(2014 年3月末現在)

【JAG国際エナジー株式会社について】 <http://www.jag-energy.co.jp/>

---

JAG国際エナジー株式会社は、全国規模での発電所開発に取り組み、自治体や民間企業、個人の方々の所有・管理する遊休地や未利用地などを、未来のエネルギーを生み出す太陽光発電所として蘇らせます。

- 【名 称】 JAG国際エナジー株式会社
- 【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
- 【資 本 金】 2億35百万円
- 【業 務 内 容】 再生可能エネルギー発電施設の開発・運営、および関連するコンサルティング

---

【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社

コーポレート・コミュニケーション部 : 船橋

TEL: 03-3288-5704 e-mail: [press@japanasiagroup.jp](mailto:press@japanasiagroup.jp) URL: <http://www.japanasiagroup.jp/>

---